



# O B Cを知るための基礎資料

2019年9月30日

- 株式会社オービックビジネスコンサルタント
- 東証1部 (4733)
- [www.obc.co.jp](http://www.obc.co.jp)

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

# O B Cのコアコンピタンス

1

企業業務（会計・人事・給与等）の業務サービスにフォーカスする

2

中堅及び中規模・小規模企業にフォーカスする

3

M i c r o s o f tテクノロジーにフォーカスする

4

パートナー戦略にフォーカスする

5

ブランド戦略にフォーカスする

# O B C のビジネスモデル

	OBCのビジネスモデル
対象製品・システム	<ul style="list-style-type: none"><li>● 基本業務システム（奉行12製品）</li><li>● パッケージソフト中心</li></ul>
販売方法	<ul style="list-style-type: none"><li>● 販売パートナー経由 (リコー、キヤノン、ゼロックス等、富士通、NEC、IBM等のメーカー系地域独立系販社)</li></ul>
開発方法	<ul style="list-style-type: none"><li>● パッケージ：自社開発</li></ul>
地域ターゲット	<ul style="list-style-type: none"><li>● 全国展開（販売パートナーを活用）</li></ul>
顧客ターゲット	<ul style="list-style-type: none"><li>● 中堅・中小企業</li></ul>

Sierのビジネスモデル
<ul style="list-style-type: none"><li>● 個別ユーザー</li><li>● 案件別システム</li><li>● ソフト+ハード</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>● 直販</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>● 自社開発（一部外注）</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>● 都市部中心</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>● 大企業、中堅企業</li></ul>

# O B Cのパッケージソフト（業務別）

	 <p>サーバーレスでの利用と、幅広い基幹業務に柔軟に対応できる奉行シリーズのSaaS版</p>	 <p>豊富なラインナップで幅広い業務の生産性を高める基幹業務パッケージシステム</p>	 <p>成長企業向けのハイパフォーマンスな運用が可能なERPシステム</p>
<b>会計税務</b>	<p><b>勘定奉行クラウド</b> 会計士との連動も実現できるクラウド会計システム</p> <p><b>固定資産奉行クラウド</b> 固定資産やリース資産をクラウドで一元管理</p> <p><b>申告奉行クラウド（法人税・地方税編）</b> 会計システムとの連動により法人税・地方税に関する申告業務を効率化</p> <p><b>申告奉行クラウド（内訳書・概況書編）※1</b> 内訳書・概況書の作成時間を大幅に削減</p> <p><b>債権奉行クラウド</b> あらゆる基幹システムとつながり、債務管理をフルカバー</p> <p><b>債務奉行クラウド</b> あらゆる基幹システムとつながり、債権管理をフルカバー</p>	<p><b>勘定奉行10</b> 財務会計から管理会計まで、会計業務を幅広くサポート</p> <p><b>固定資産奉行10</b> 固定資産に関する償却計算、申告業務までを自動化</p> <p><b>申告奉行10（法人税・地方税編）</b> 法人税・地方税に関する申告書類の作成を効率化</p> <p><b>申告奉行10（内訳書・概況書編）</b> 内訳書・概況書の作成時間を大幅に削減</p> <p><b>勘定奉行10（個別原価管理編）</b> 個別原価管理が可能な財務会計システム</p> <p><b>勘定奉行10（建設業編）</b> 建設業会計に対応し、工事原価管理を実現</p>	<p><b>奉行V ERP 会計</b> 様々な業務要件に対応できる豊富な機能により、会計業務の統合管理と効率化を実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財務会計/管理会計</li> <li>・債権債務管理</li> <li>・固定資産/リース管理</li> <li>・多通貨対応</li> <li>・支払調書/マイナンバー</li> <li>・BI/データ活用</li> </ul>
<b>人事労務</b>	<p><b>給与奉行クラウド</b> 制度改正も迅速に対応できるクラウド給与計算システム</p> <p><b>総務人事奉行クラウド</b> 総務人事の非定型業務を定型化し、生産性を向上</p> <p><b>法定調書奉行クラウド</b> 年末調整後の法定調書申告を自動化するクラウドシステム</p>	<p><b>給与奉行10</b> 給与・賞与計算、社会保険、年末調整の効率化を実現</p> <p><b>人事奉行10</b> 社員・組織情報、異動シミュレーション等により人事業務をトータルサポート</p> <p><b>法定調書奉行10</b> 支払調書・法定調書の作成業務を大幅に効率化</p> <p><b>就業奉行10</b> 出退勤・有休・残業計算を自動化し、勤怠管理の効率化を実現</p>	<p><b>奉行V ERP 人事労務</b> 人事労務業務を統合化し、機能拡張により更なる業務の効率化と、多岐にわたる情報管理を実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人事管理</li> <li>・給与計算</li> <li>・マイナンバー管理</li> <li>・勤怠管理</li> <li>・人材育成</li> <li>・人材情報化</li> <li>・目標管理</li> </ul>
<b>販売管理</b>	<p><b>商奉行クラウド</b> クラウドにて受注・売上・請求業務の利便性を大幅に向上</p> <p><b>蔵奉行クラウド ※1</b> 仕入・在庫情報をクラウドで様々な場所から把握可能</p>	<p><b>商奉行10</b> 受注・売上・請求・入金までの一連の業務を効率化</p> <p><b>蔵奉行10</b> 仕入調達・購買業務を効率化し、在庫情報の自動計算を実現</p>	<p><b>奉行V ERP 販売管理</b> 自社の業務プロセスに最適化できる豊富な機能を有する販売・仕入管理システム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販売管理</li> <li>・仕入/購買管理</li> <li>・入出荷/在庫管理</li> <li>・業種対応</li> <li>・データ活用/分析</li> </ul>
<b>エレクトロニック バンキングシステム</b>		<p><b>OFFICE BANK</b> <b>OFFICE BANK（資金集中・配分システム）</b></p>	

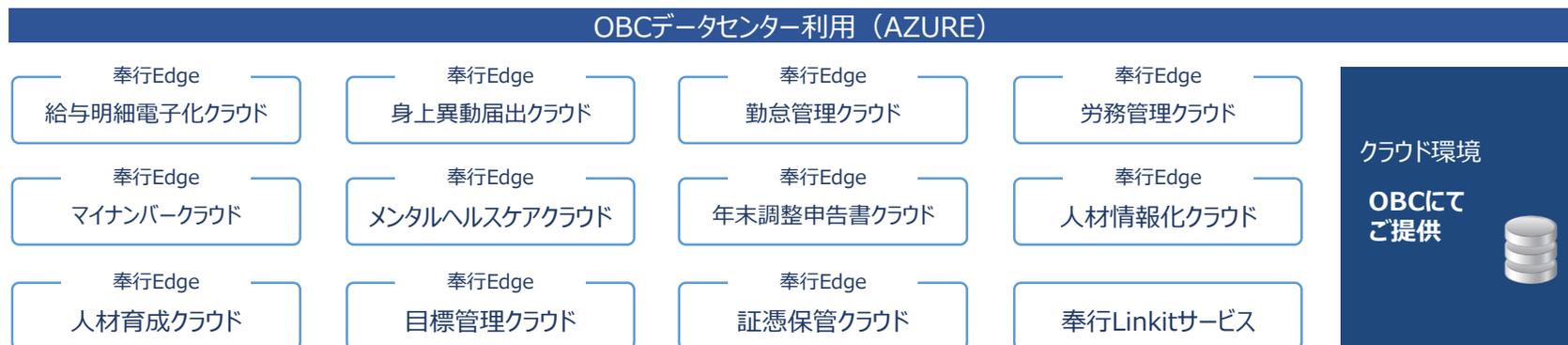
※1：2019年冬頃リリース予定

# 製品戦略の位置づけ



連携

## 奉行クラウドEdge (旧OMSS+業務サービス)



# 価格情報

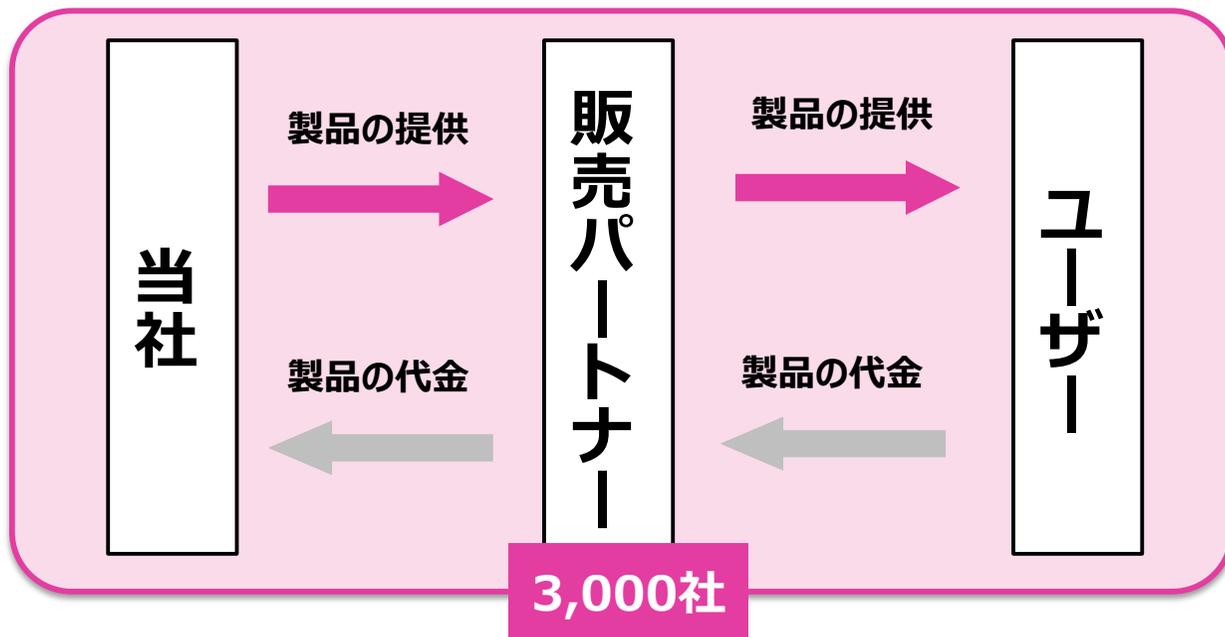
( ) はOMSS1年の料金

		オンプレミス	IaaSモデル		SaaSモデル
			奉行10クラウド	OBCクラウドサービス	奉行クラウド
iシリーズ	スタンドアロン版	220,000円～ (47,000円～/年)	—	—	160,000円/年～ ※年間利用料型 ※1ライセンス ※クラウド環境費用含む
	ネットワーク版	970,000円～ (138,000円～/年) ※3ライセンス	480,000円/年～ ※年間利用料型 ※3ライセンス ※別途クラウド環境 費用が必要	1,435,000円/年～ ※年間利用料型 ※3ライセンス ※クラウド環境費用含む	462,000円/年～ ※年間利用料型 ※3ライセンス ※クラウド環境費用含む
VERP シリーズ	スタンドアロン版	640,000円～ (67,000円～/年)	—	—	開発中
	ネットワーク版	1,500,000円～ (202,000円～/年) ※3ライセンス	720,000円/年～ ※年間利用料型 ※3ライセンス ※別途クラウド環境 費用 が必要	1,745,000円/年～ ※年間利用料型 ※3ライセンス ※クラウド環境費用含む	開発中

# OBCのビジネスモデル

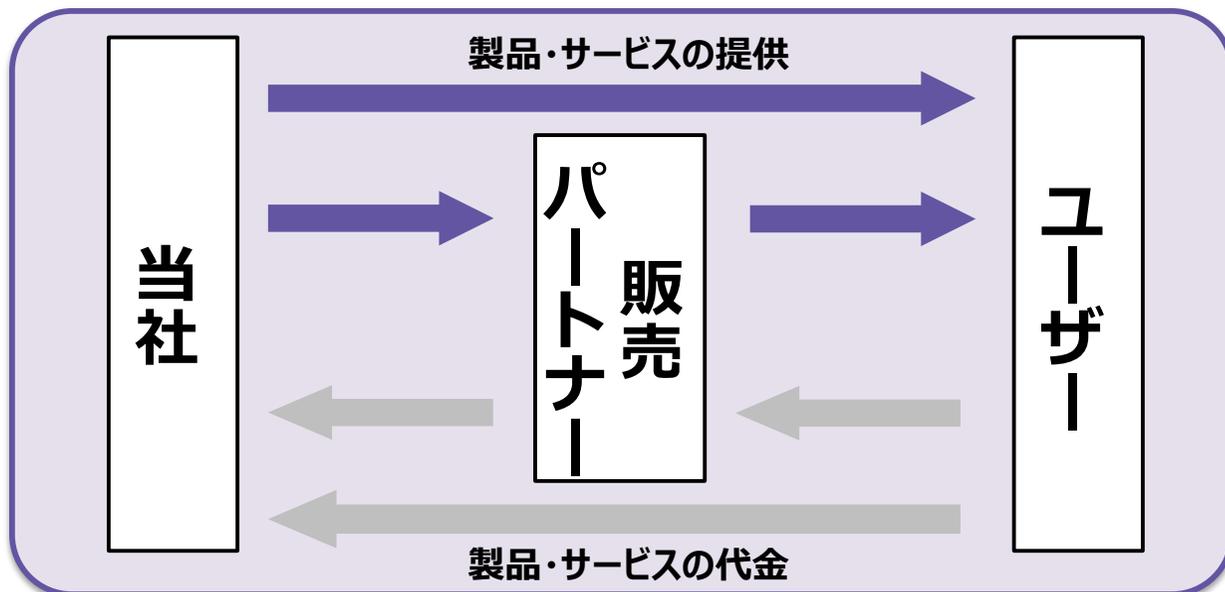
## フロービジネス

- ソリューション
  - ・奉行V ERP
  - ・奉行iシリーズ
  - ・奉行Jシリーズ
  - ・OFFICE BANKシリーズ



## ストックビジネス

- ソリューション
  - ・奉行10クラウド
  - ・OBCクラウドサービス
  - ・奉行クラウド
- 関連製品
  - ・サプライ品 (専用帳票類)
  - ・奉行シリーズ連動他社製品
  - ・都銀向けEBの受託開発
- サービス
  - ・保守契約料 (OMSS)
  - ・奉行クラウドEdge
  - ・スクール/セミナー/訪問指導
  - ・都銀向けEBの月額使用料

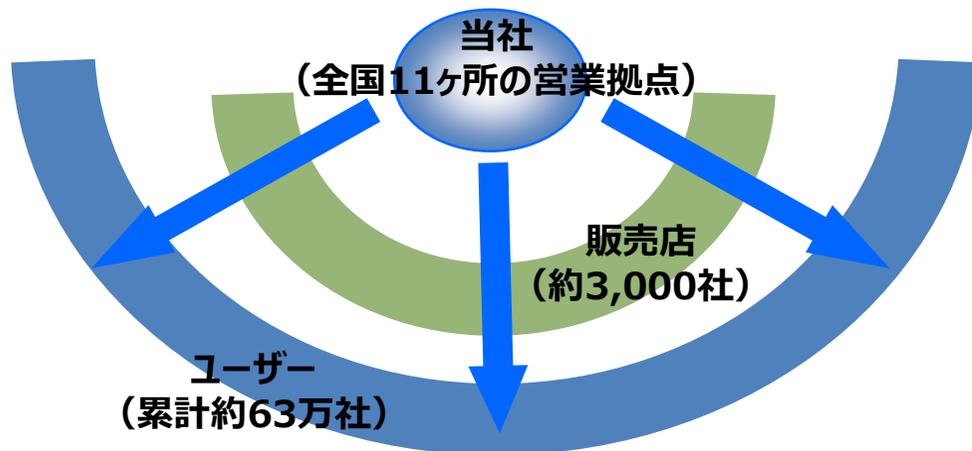


# 営業・マーケティング体制

## 知識集約型

- ◆ 全員が日商簿記2級及びマイクロソフト認定技術者の有資格者
  - ⇒ 営業員でなくシステムコンサルタント
  - 当社営業部員（システムコンサルタント） + 販売パートナーでの顧客提案
  - 当社 + 販売パートナーによる独自イベント

## 地域密着型



## マーケティング

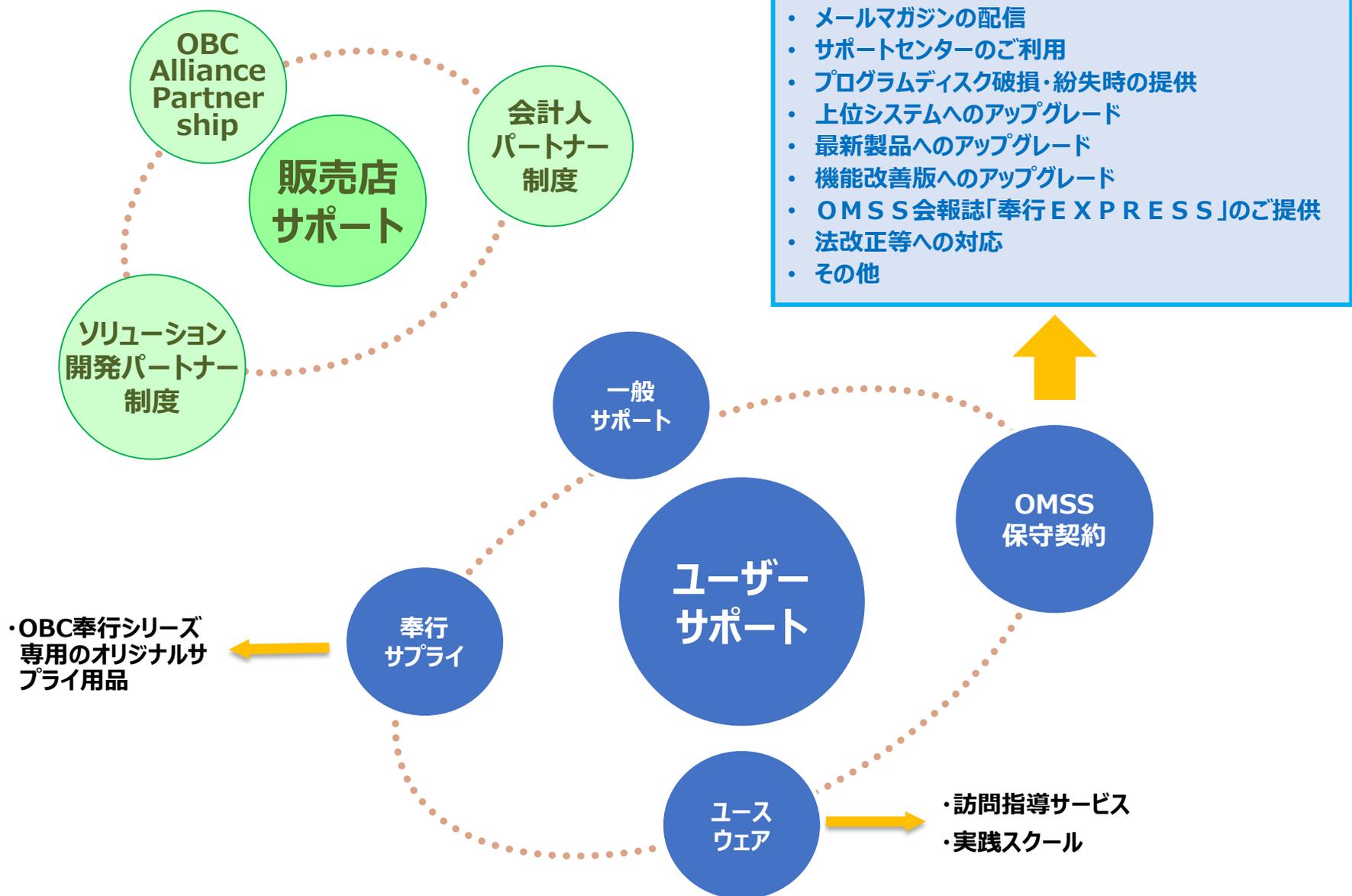
1. TVCMなど
2. セミナー方式  
会計士、ITコーディネーター、金融機関とのタイアップなど
3. 展示会方式
4. 無料体験スクール方式



### ◆ 展示会の開催例

- ・販売パートナー向け戦略発表会  
「OBC Partner Conference」
- ・お客様向けイベント・セミナー  
「奉行フォーラム」

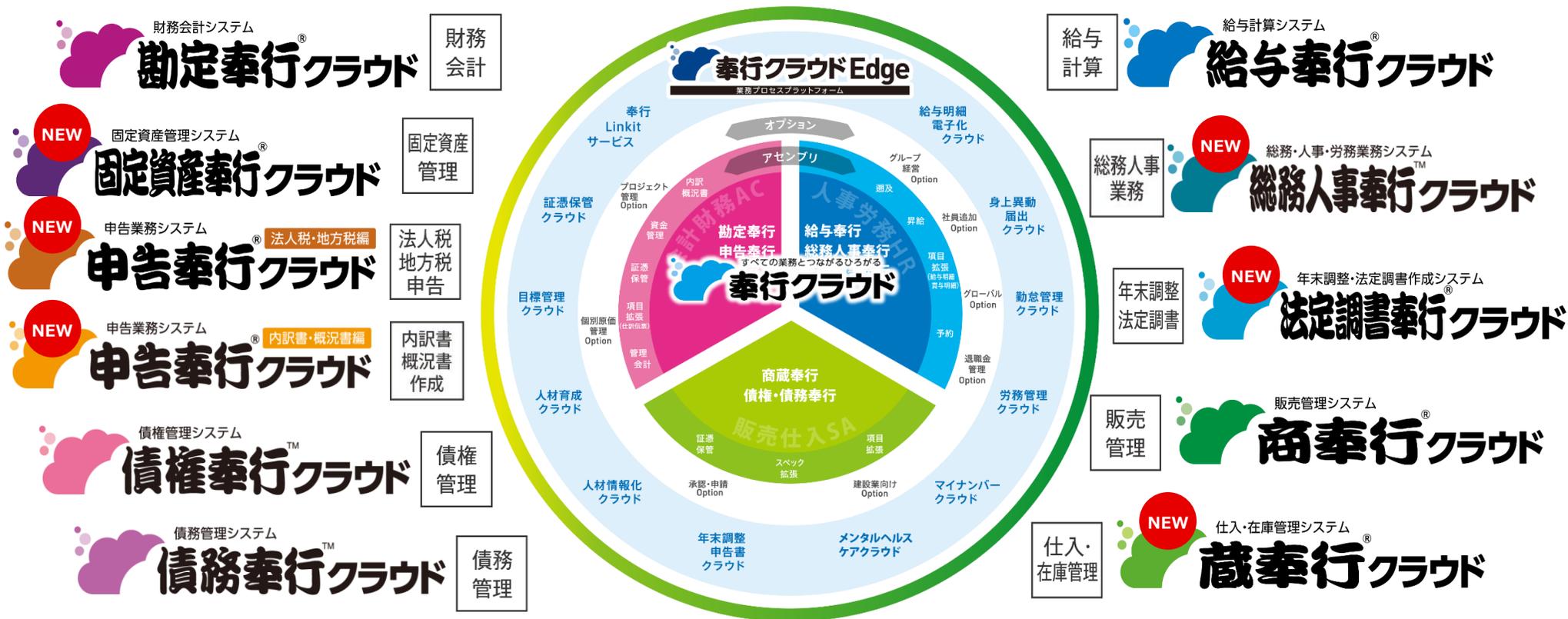
# サービス・サポート体制



# クラウドビジネスのラインナップ

# 奉行クラウド ラインナップ全体像

## 奉行クラウド フルラインナップリリース



# 奉行クラウドの特徴

安心・安全・信頼性の高い世界最高水準のセキュリティを提供し  
「すべての業務とつながる・ひろがる」

圧倒的な  
操作性とスピード

世界最高水準  
セキュリティで安心

すべての業務とつながるひろがる  
奉行クラウド

Microsoft  
Azure

つながり、ひろがるクラウドで  
生産性を向上



Windows×クラウド  
の抜群の操作性  
とスピード



自動化・学習機能  
により日常業務を  
生産性UP



機能・スペック  
・データ容量を  
いつでも自由に拡張



利用者追加で  
手軽に  
ネットワークを！



会計士、税理士、  
社労士等  
専門家と一緒に利用



APIでさまざまな  
クラウドサービス  
と連携



奉行クラウドは  
ひとつのID・プログラム  
で統合



世界トップレベルの  
堅牢なセキュリティ  
と可用性



マイクロソフトの  
国内データセンターで  
災害復旧体制を実現

# 奉行クラウド×マイクロソフトテクノロジーによる強み

## 世界トップレベルのセキュリティーを 100%マイクロソフトテクノロジーで実現する「奉行クラウド」

### 一般的な業務クラウドの場合

アプリケーション提供元がすべて管理

一貫した対応には、高い技術力と体制が必要

各社異なる  
テクノロジーで構成

アプリケーション  
提供元が  
個々に対応

不安



サイバー  
リスク

将来性は、利用者自身が見極める必要があります

セキュリティーは  
大丈夫?

データセンターは  
どこにあるの?

撤退したりしない?  
動作が不安定?

クラウドの  
ノウハウはあるの?

### 奉行クラウドの場合

実績豊富なマイクロソフト社がトータル管理

100%マイクロソフトテクノロジーによる一貫した対応を実現

100%マイクロソフト  
テクノロジーで構成

世界トップレベルの  
セキュリティーでマイクロソフトが  
一貫して対応

安心



将来的にもずっと使い続けることができます

世界銀行並みの  
セキュリティー

世界140か国で運用  
されているクラウド

日本国内のみで  
24時間365日サービス提供

# 専門家ライセンス

人とつながる

専門家ライセンス

税理士・社会保険労務士等の  
専門家と一緒に  
ご利用いただくための

「専門家ライセンス」を  
標準※で提供

※専門家のための有償ライセンスを  
無償で標準提供しているのは奉行クラウドだけ！

様々な専門家にライセンスを提供可能



会計士  
税理士



社会保険  
労務士



コンサル  
タント



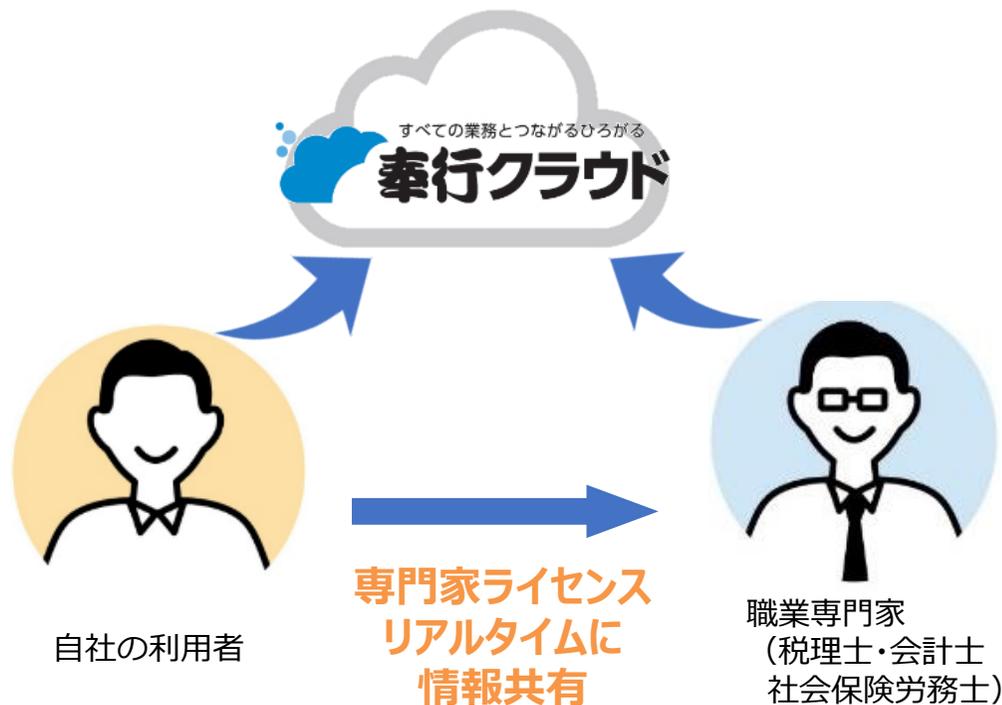
銀行の  
融資担当



投資家  
など

かんたんに専門家とデータを共有

専門家ライセンスを提供すると、  
専門家が奉行クラウドを  
利用できるようになり、  
お客様のデータをすぐに共有できます。



# 奉行クラウド ラインナップ全体像

SaaSモデルにより、サーバ不要。OMSS（保守サポート）も含み、制度改正や環境変化にも安心してご利用頂けるクラウドサービスです。

ライセンスは1ライセンス単位で追加可能。会社・外出先など場所や時間にとわられることなく、いつでもどこでもサービスを利用できます。

(価格は全て税抜)

## 勘定奉行クラウド i

機能性でシステムを選択。

**Aシステム** 160,000円

・仕訳処理

(領収書入力・銀行入出金明細入力・帳簿入力・仕訳伝票入力)

- ・会計帳票・決算帳票・汎用データ作成・汎用データ受入
- ・ダッシュボード・専門家ライセンス×1 付属・消費税申告
- ・仕訳伝票予約・権限登録・帳票パターン

**Bシステム** 200,000円

Aシステムの機能+

- ・部門権限・入力期間制限・経営分析(勘定奉行10 S相当)

## 給与奉行クラウド i

管理従業員数でシステムを選択。

**Aシステム**/管理可能従業員数 50名 96,000円

**Bシステム**/管理可能従業員数100名 180,000円

**Sシステム**/管理可能従業員数300名 240,000円

[共通機能]

- ・給与処理・賞与処理・社会保険処理・年末調整処理
- ・ダッシュボード・汎用データ作成・汎用データ受入
- ・専門家ライセンス×1 マイナンバー保管機能
- ※Bシステムのための機能【部門権限】

## 商奉行クラウド i

**Aシステム** 180,000円

・販売管理

(受注伝票・受注明細表・売上传票・売上明細表)

・債権管理

(債権伝票・回収予定変更・請求締め・請求書(オリジナルフォーム)

F Bデータ・入金情報・入金伝票・入金消込・前受金)

・管理帳票

(得意先元帳・受注集計表・売上集計表・債権残高一覧表)

回収予定表・入金集計表)

## 蔵奉行クラウド i

**Aシステム** 180,000円

・仕入管理

(発注伝票・受注明細表・仕入伝票・仕入明細表)

・債務管理

(債権伝票・支払予定変更・精算締め・支払明細書(オリジナルフォーム)

銀行振込(F Bデータ)・入金情報・支払伝票・支払消込・前払金)

・管理帳票

(仕入先元帳・発注集計表・仕入集計表・在庫一覧表)

支払予定表・支払集計表・銀行振込一覧表)

# 奉行10クラウド・OBCクラウドサービス



パブリッククラウドサービス (IaaS・PaaS) と組み合わせてご利用頂く、利用料型の奉行10シリーズ。奉行10対応のパブリッククラウドから、お客様のご希望に合わせて選択頂けます。

奉行10クラウドシリーズ

クラウド環境  
(お客様にてご用意)

## 対応パブリッククラウド

 Microsoft Azure 日本マイクロソフト株式会社	 IBM Cloud 日本アイ・ビー・エム株式会社	 BIGLOBE クラウドホスティング ビンゴロップ株式会社	 Bizホスティング Cloud n NTTCommunications NTTコミュニケーションズ株式会社
 NIFCLOUD ニフクラ 富士通クラウドテクノロジーズ株式会社	 aws アマゾンウェブサービスジャパン株式会社	 NEC Cloud IaaS 日本電気株式会社	 FUJITSU Cloud Service K5 NC 富士通株式会社

## 自社検証 (※対応パブリッククラウド)

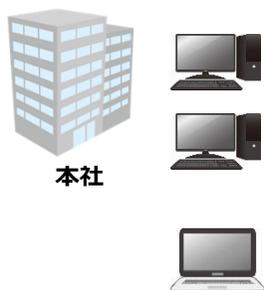
 AGS奉行クラウド AGSビジネスコンピュータ株式会社	 ST Cloud server service FLEX TYPE 株式会社 STNet	 いたれりつくせり 株式会社 TOKAI コミュニケーションズ	 DSK 株式会社 電話システム
 PRISM-Base 株式会社 フューチャーイン	 PRISM-Base 株式会社 未来コンピュータサービス	 Digitcloud 株式会社 デジタライズ	



奉行10シリーズに加え、クラウド環境、環境構築・運用・サポートまですべてOBCがご提供するプレミアムサービス。インターネット環境を用意頂くだけでご利用頂けます。(※奉行10シリーズを購入頂き、クラウド環境でご利用頂く事も可能です)

OBCクラウドサービス

クラウド環境



奉行10のクラウド運用をOBCがサポートします。お客様は利用に集中いただくだけで、システム運用コストが削減できます。

# 奉行クラウドEdgeの特徴

## 奉行クラウドEdge

- ◆ 奉行クラウドEdgeとは、基幹業務システムでは対応しきれない様々な業務に対し、スピーディーにかつ優れたコストパフォーマンスで利用できる当社のサービス群
- ◆ 関連する奉行製品とのスムーズに連携・同期が可能
- ◆ 企業全体の業務対応力を向上させるツールとして活用可能

## 3つの特徴

1

幅広い業務をカバーし、企業全体の生産性を向上  
⇒業務網羅性を高める

2

業務対応のためにパッケージを改修するコストが不要  
⇒必要な時に必要なサービスのみを選択して導入できるため、高いコストパフォーマンスを提供可能

3

制度改正等の変化に対し、提供するスピードが速い業務サービスであれば  
すぐに対応できる  
⇒基幹業務と企業業務の対応を同時に行うことが可能

# 奉行クラウドEdgeの一例

■「奉行Edge マイナンバークラウド」	【マイナンバー制度対応】 マイナンバー対応の業務プロセスを効率かつ安全に行うことが可能
■「奉行Edge メンタルヘルスケアクラウド」	【従業員のメンタルヘルスケア体制構築、ストレスチェック義務化対応】 ストレスチェックを職場環境の改善や休職リスクの予防に活用
■「奉行Edge 勤怠管理クラウド」	【改正労働基準法対応】 スマートフォンやパソコンで従業員が勤怠に係る打刻・申請・承認が行え、勤怠管理業務をサポートすることで労務リスクを最小化
■「奉行Edge 人材育成クラウド」 ■「奉行Edge 人材情報化クラウド」 ■「奉行Edge 目標管理クラウド」	【人材育成支援対応】 社員育成と組織力向上を実現 育成方針に基づく目標管理、人事考課をスムーズに運用できる環境を提供
■「奉行Edge 労務管理クラウド」	【労務管理業務の効率化】 業務シナリオ機能を搭載し、労務業務手順を理解しながら業務を進められる。また、従業員の情報収集業務の簡素化、書類の自動作成、電子申請業務までの効率化を実現
■「奉行Edge 年末調整申告書クラウド」	【年末調整業務の効率化】 Webで年末調整業務を行う事により、扶養控除等申告書、保険料控除申告書の、申請・届出業務を大幅に効率化
■「奉行Edge 給与明細電子化クラウド」	【明細書配付の効率化】 給与明細書の配付にかかる時間とコストを確実に削減する事が可能なサービス

# 参考 (用語説明)

No	用語	概要
1	Microsoft Azure	マイクロソフトのデータセンターにあるクラウドプラットフォーム。アプリケーションの動作環境、ミドルウェアサービス、データベース等を提供している。OBCクラウドサービスや奉行クラウド、奉行クラウドEdgeのクラウドプラットフォームとして採用している。
2	SaaS	クラウドのサービス形態の1つ。ソフトウェアを、インターネット経由でサービスとして提供・利用する形態のこと。奉行クラウド、奉行クラウドEdgeがこの形態にてサービスを提供している。
3	IaaS	クラウドのサービス形態の1つ。情報システムの稼働に必要なサーバーをはじめとした機材やネットワークインフラを、インターネット上のサービスとして提供する形態のこと。OBCクラウドサービスや奉行10クラウドがこの形態にてサービスを提供している。
4	WPFリッチクライアントUI	SaaSのクライアントユーザーインターフェースの種類の一つ。Microsoft次世代Windowsクライアント開発環境で作成されており、WEB型ユーザーインターフェースアプリと比較して、より高い操作性と、機能性を提供することができる。
5	オープンAPI	ソフトウェアが提供している機能を外部のアプリケーションから利用できるようにするインターフェースのこと。奉行クラウドでは、外部サービスとの連携でOBCオープンAPIを提供していく予定である。
6	OBCiD	奉行クラウドサービスの統合ユーザー認証基盤。利用者は一つのOBCiDで複数の奉行クラウドサービスを利用することができる。また、他のOffice 365など他のクラウドサービスとの相互認証を行うことで、どちらかのアカウントの認証のみで双方のサービスを利用できるシングルサインオンが実現可能となる。
7	RPA	Robotic Process Automationの略。画面上のアプリケーションやシステム画面を識別し、人間と同じように操作を記憶させ、実行する事ができる。プログラム言語で開発する必要はなく、事前に設定された実行手順によって動作する。
8	5G	第5世代移動通信システム。2020年の実用化に向け整備中で、現行の4Gと比較し、通信速度が数十倍～100倍になり、IoTや自動運転技術への活用が期待されている。

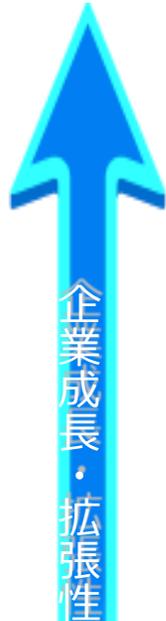
# オンプレビジネスのラインナップ



# O B Cのパッケージソフト（奉行 i 10 モデル別）

製品	内容	販売数 (19/3期)	定価
新ERP	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 奉行シリーズの機能をさらに拡張するためのパッケージ</li> </ul>	345本	137～510万円 (3～20クライアント)
Network Edition	<ul style="list-style-type: none"> <li>● データベースサーバーとクライアントPCをネットワーク接続して使用可能</li> <li>● 支店・事業所内で複数のオペレータが使用出来るだけでなく、WAN接続（専用線、ダイヤルアップ、VPN等）する事により、複数の支店、事業所で使用し、データを一元管理する事ができるネットワーク対応モデル</li> </ul>	7,177本	97～463万円 (3～20クライアント)
スタンドアロン	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1台のPCにて使用するスタンダードモデル</li> <li>● 小規模の企業や、特定の担当者、部門内でのみ利用する業務に対応</li> </ul>	16,866本	22～75万円
Jシリーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小規模法人企業向け</li> </ul>	783本	8万円
EB (エレクトロニック・バンキング)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 都銀や地銀のユーザーである大企業や中堅企業の事業所における銀行取引業務管理システム</li> </ul>		

# OBCのパッケージソフト（奉行V ERP10 モデル別）



## Advanced Edition

価格（税抜き）

¥2,090,000～

Advanced Editionとは、既存システムとの堅密な連携に対応できる奉行V ERPシリーズのハイグレードモデル。必要な部分からの段階的な開発や連携も考慮しており、企業の導入フェーズに柔軟に対応。

## Standard Edition

価格（税抜き）

¥1,760,000～

Standard Editionとは、社内のネットワーク環境やブローバンドを利用し複数台のPCで、伝票の入力や管理資料の印刷が可能。業務の負荷分散やデータの一元化が図れるベーシックなモデル。

## Single Edition

価格（税抜き）

¥640,000～

Single Editionは1台のコンピュータで運用することを目的としている。業務システムの運用が単体でのお客様、企業規模に合わせて導入やパイロット運用など将来の拡張を想定して、効率の良い投資を行ないたいお客様、様々なお客様に対応可能。

<参考>「勘定奉行V ERP10」の価格です。Standard Edition、Advanced Edition は、5ライセンスの参考価格です。

# オプション製品【奉行オプション】の特徴

## オプション製品【奉行オプション】

- ◆ 業務に特化した奉行シリーズに対応したオプション製品「奉行オプション」を多数用意
- ◆ 奉行シリーズと組み合わせてご導入頂くことで、お客様の業務・業種に合わせたシステムの構築が可能

### 5つの特徴

1 奉行シリーズと高い互換性があるためデータは直接連動

2 カスタマイズが不要なため、すぐに運用が可能

3 パッケージ化により、短納期を実現

4 メンテナンスや税制改正等への対応も万全にサポート

5 導入フォローの訪問指導サービスも充実

# オプション製品の一覧

製品	対応製品
<ul style="list-style-type: none"><li>● 入金管理オプション</li><li>● 支払管理オプション</li><li>● 管理会計オプション</li><li>● 外貨入力オプション</li><li>● 電債・受取手形管理オプション</li><li>● 電債・支払手形管理オプション</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 勘定奉行</li><li>● 勘定奉行【個別原価管理編】</li><li>● 勘定奉行【建設業編】</li><li>● 勘定奉行【建設業編】</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>● 給与明細配信オプション</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 給与奉行</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>● 賃金改定オプション</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 人事奉行</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>● 個別案件管理オプション</li><li>● 受発注同時入力オプション</li><li>● 売上仕入同時入力オプション</li><li>● 入金消込オプション</li><li>● 支払消込オプション</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 商奉行</li><li>● 蔵奉行</li></ul>

# オンプレの歴史

長く使い続けていただくことを前提とした  
プロダクト提供

- 制度改正や法改正などに対する迅速かつ、正確な対応を行います。
- Microsoftの最新OSや.NET等の最新開発環境、クラウドなど、技術面においても最新テクノロジーへ対応します

奉行 i11・V ERP11

2019年

幅広い業務の生産性を高める基幹業務システム

奉行 i10・V ERP10

2015年

Windows 10に対応

奉行 i8・V ERP8

2012年

Windows8に対応

奉行 i

2009年

Windows7に対応

奉行V ERP

2007年

内部統制・IFRSへの対応

奉行21

2001年

新会社法・電子申告等への対応

TOPシリーズ

1980年

PCの登場と同時期に開発

企業の要件に応じて複数モデルを用意

iシリーズ

中小企業向けスタンダードモデル

VERPシリーズ

IFRS、内部統制対応の上位モデル

# 会社概要・市場シェア

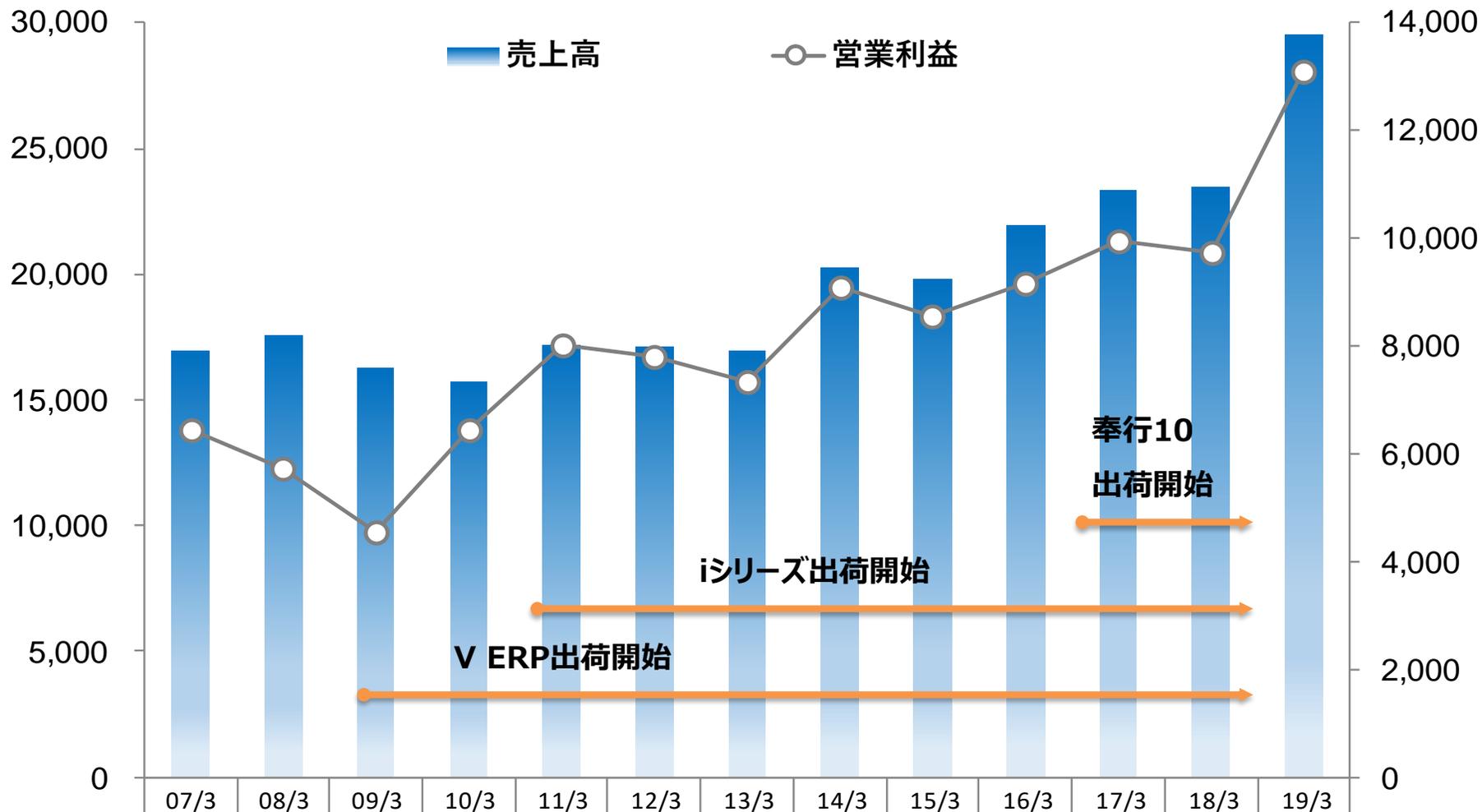
# 会社の概要

- ◆ 設立 : 1980年12月
- ◆ 総資産 : 1,398億6,359万円 (19年3月期末)
- ◆ 株主資本 : 1,154億3,839万円 (19年3月期末)
- ◆ 事業内容 :
  - ソリューション
  - 関連製品
  - サービス
- ◆ 代表者 : 代表取締役社長 和田 成史
- ◆ 業績 (非連結) : 19年3月期
  - 売上高 : 295億2,510万円
  - 経常利益 : 140億5,105万円
  - 当期利益 : 100億7,050万円

# 業績推移

(売上高:百万円)

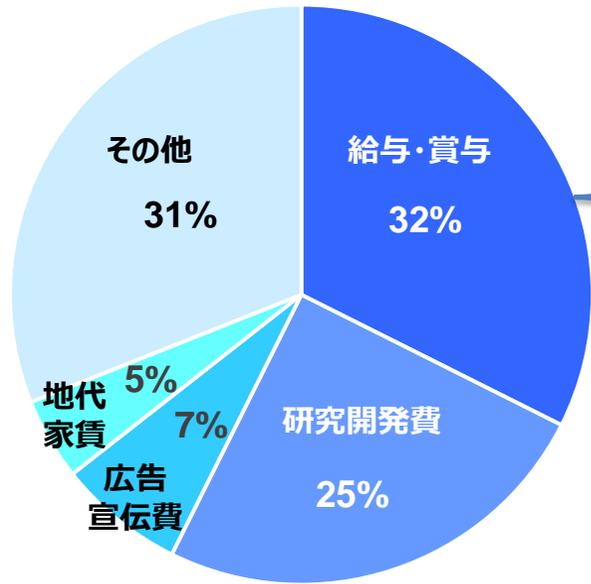
(営業利益:百万円)



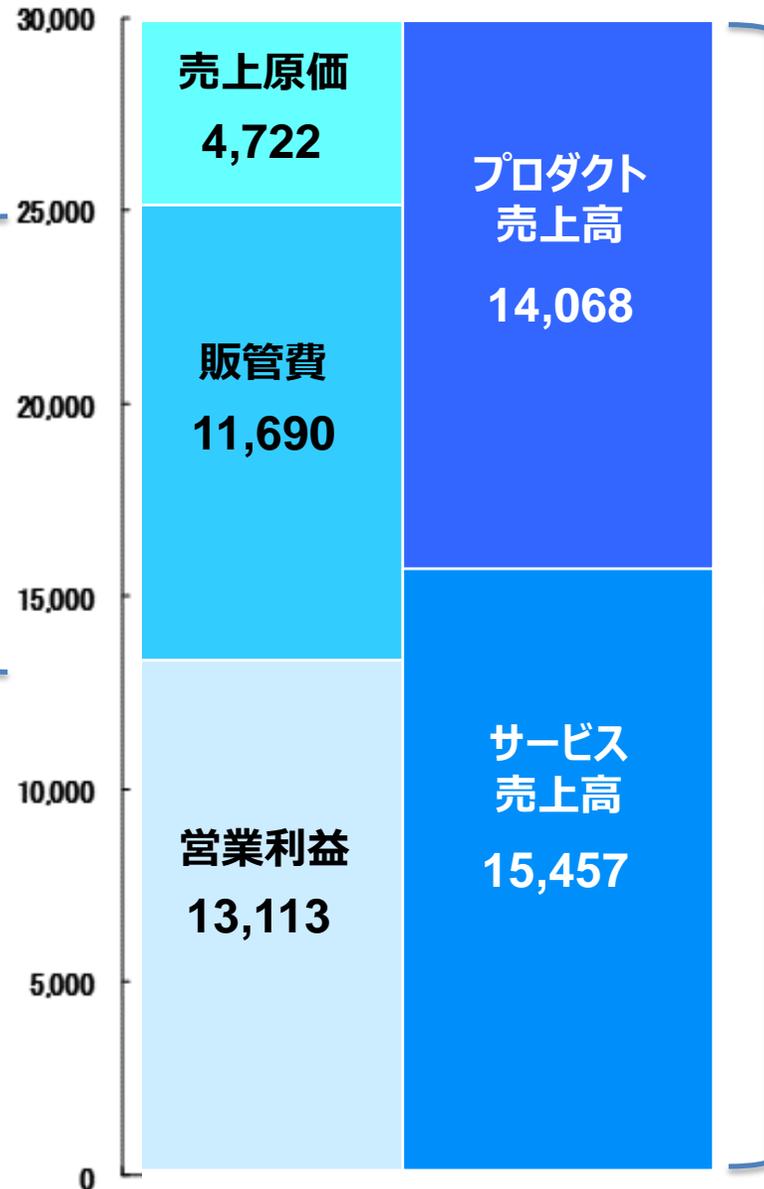
売上高	16,986	17,556	16,267	15,748	17,210	17,123	16,926	20,260	19,828	21,912	23,290	23,513	29,525
営業利益	6,440	5,737	4,558	6,441	8,029	7,816	7,339	9,111	8,557	9,153	9,954	9,737	13,113

# OBCのPL構造 (19年3月期)

## ◆販管費

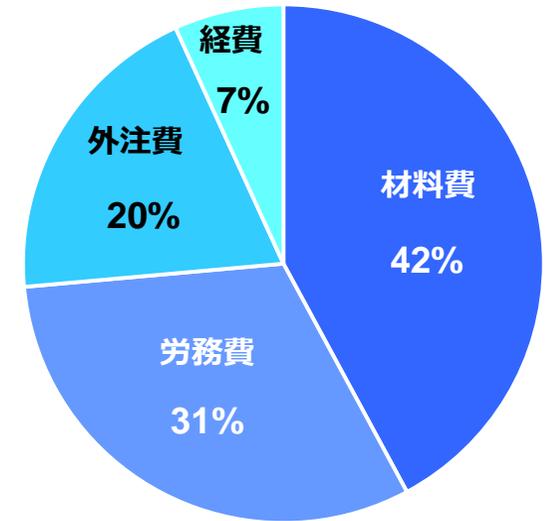


## < P L >



## < 部門 >

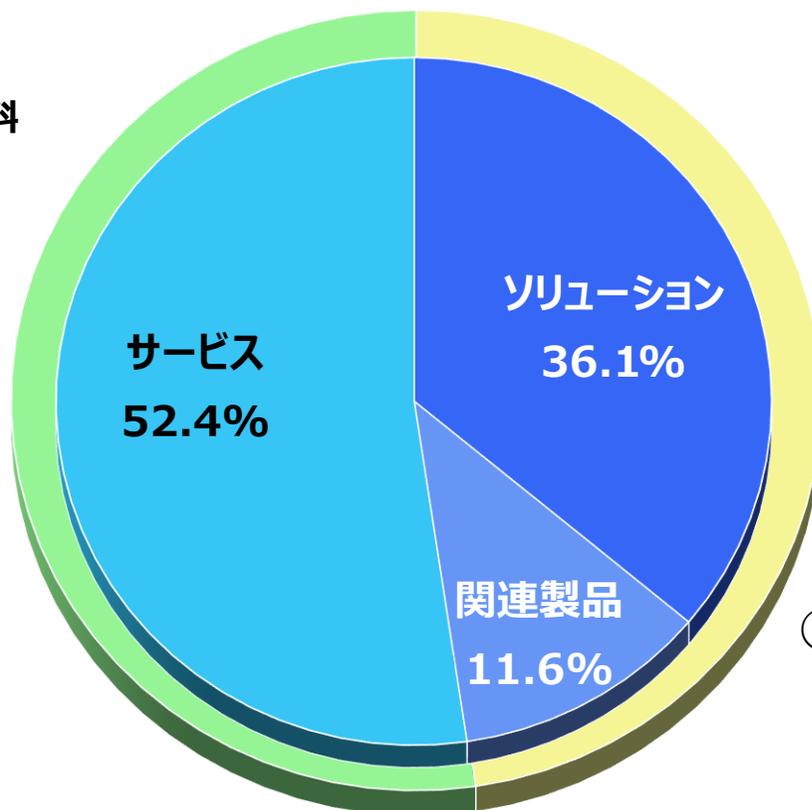
## ◆売上原価



# 売上構成比（19年3月期）

## ■ サービス

- ・保守契約料（OMSS）
- ・[奉行クラウドEdge](#)
- ・スクール売上（ユースウェア）
- ・指導料売上（ユースウェア）
- ・都銀向けEBの月額使用料



## ■ プロダクト

(①ソリューション+②関連製品)

### ① ソリューション

【オンプレ型】

- ・パッケージソフト  
(奉行VERP、奉行新ERP、NetworkEdition、スタンドアロン、Jシステムなど)

・オプション製品

・地銀向けEB（OFFICE BANK）

【利用料型】

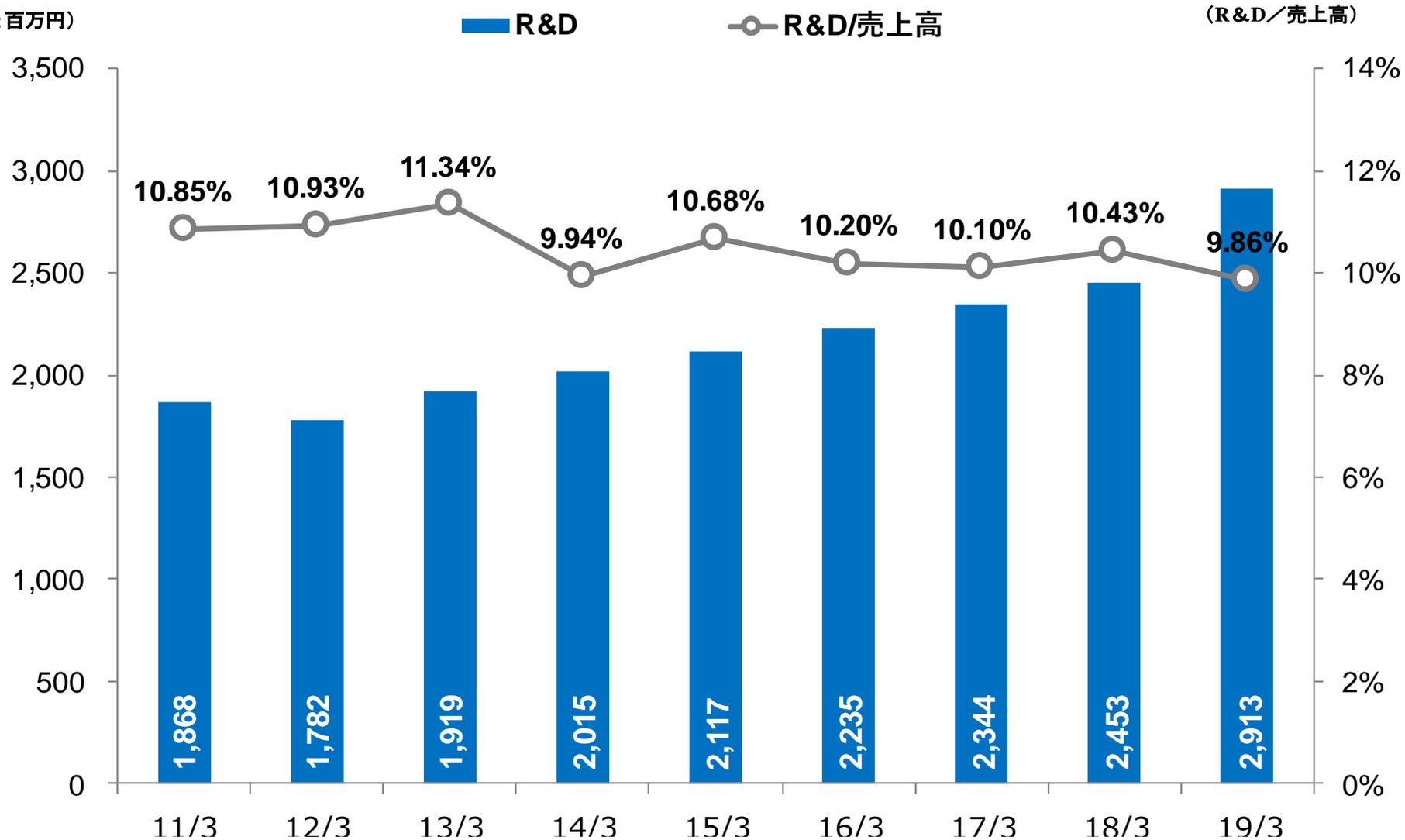
- ・[奉行10クラウド](#)
- ・[OBCクラウドサービス](#)
- ・[奉行クラウド](#)

### ② 関連製品

- ・サプライ品（専門帳票類）
- ・奉行連動ソリューション（他社製品）
- ・都銀向けEBの受託開発

# 研究開発に注力

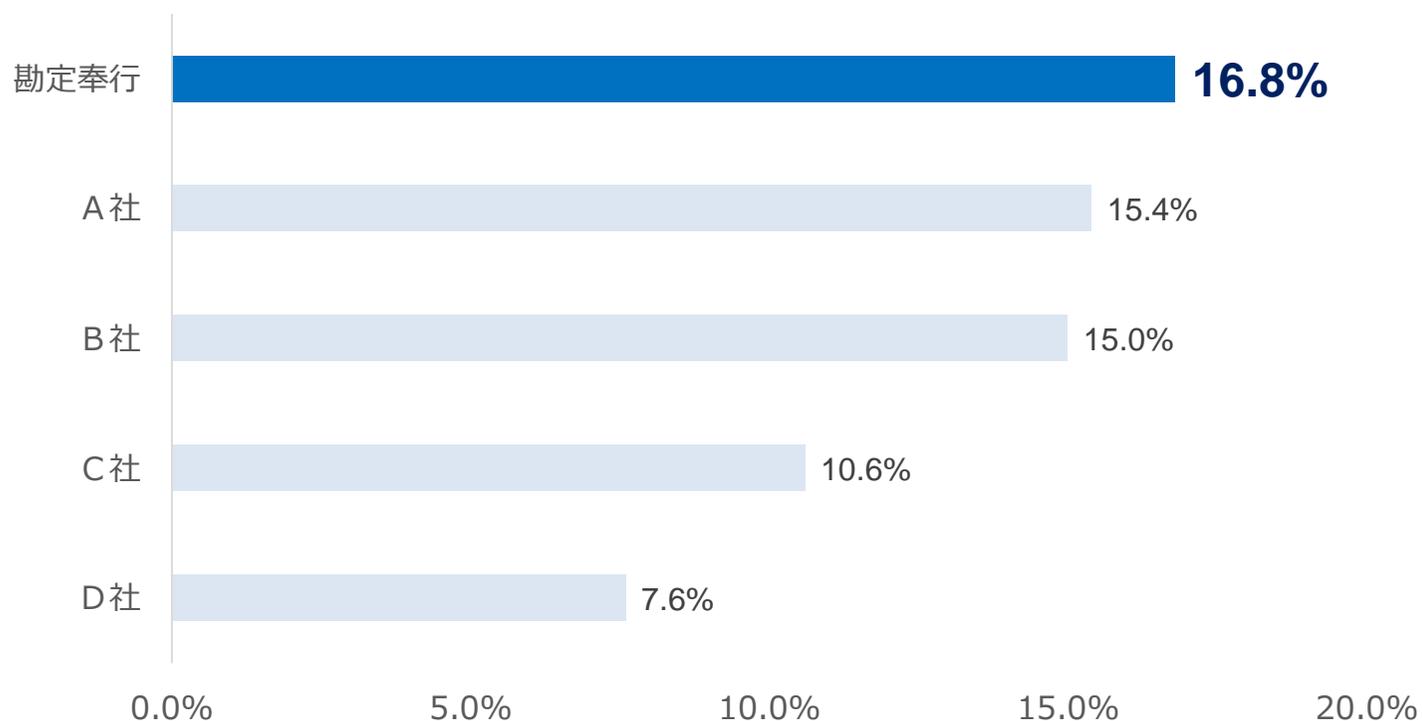
(売上高:百万円)



## 財務会計システムの導入シェア（2019年）

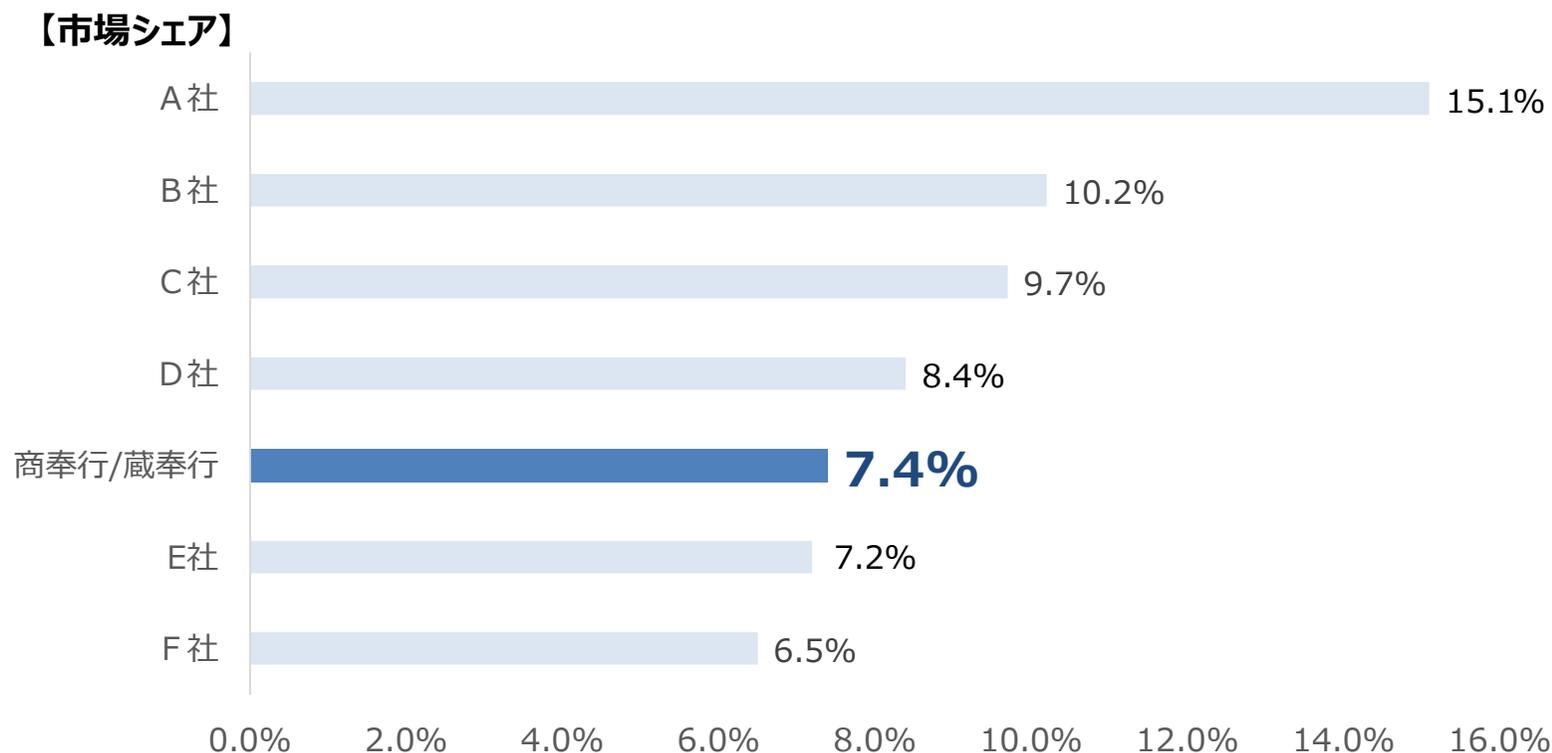
- 調査実施時期：2019年7月～8月
- 対象：年商500億円未満の中堅・中小企業

### 【市場シェア】



## 販売・仕入管理システムの導入シェア（2019年）

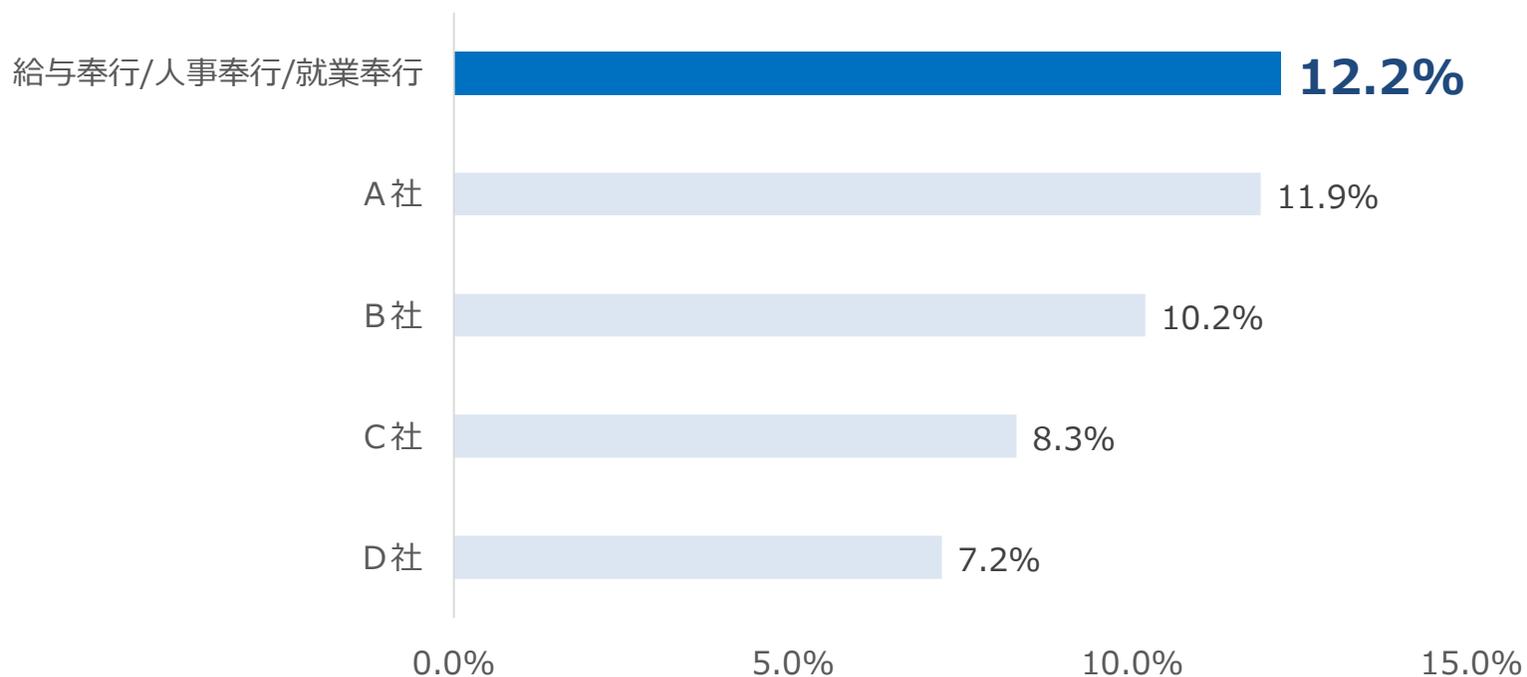
- 調査実施時期：2019年7月～8月
- 対象：年商500億円未満の中堅・中小企業



## 人事・給与システムの導入シェア（2019年）

- 調査実施時期：2019年7月～8月
- 対象：年商500億円未満の中堅・中小企業

### 【市場シェア】

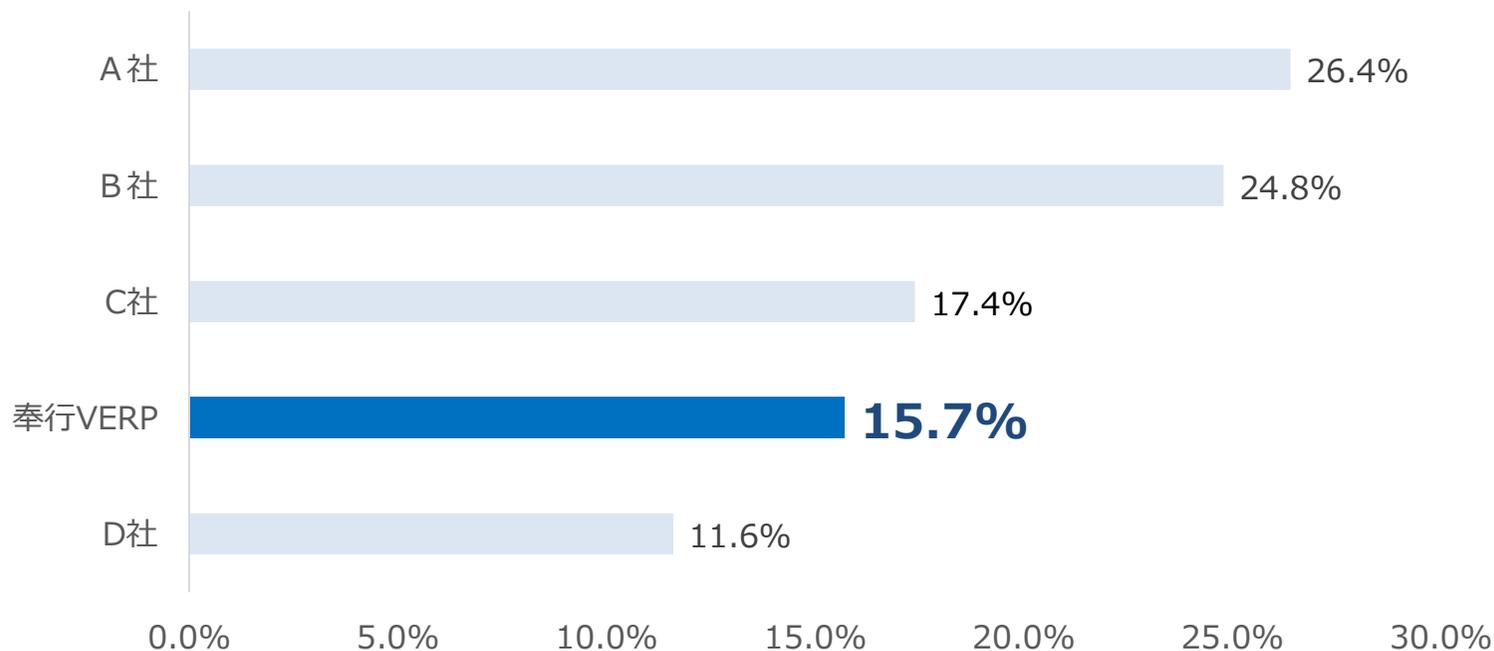


ノーク・リサーチ「2019年版 中堅・中小企業のITアプリケーション利用実態と評価レポート」より

## ERPパッケージの導入シェア（2019年）

- 調査実施時期：2019年7月～8月
- 対象：年商500億円未満の中堅・中小企業

### 【市場シェア】



ノーク・リサーチ「2019年版 中堅・中小企業のITアプリケーション利用実態と評価レポート」より



OBIC BUSINESS CONSULTANTS CO., LTD.

[www.obc.co.jp](http://www.obc.co.jp)

～ IR活動における個人情報取り扱い側窓口 ～

株式会社オービックビジネスコンサルタント 管理本部 高橋 電話 03-3342-1881

皆さまからお預かりする個人情報は、当社のIR活動の向上を目的として収集しています。従って、この目的以外にご記入いただいた内容や皆さまに関する情報を第三者に開示することはありません。

説明会の出欠管理に関しては野村IRに委託しており、委託にあたっては同社の個人情報保護方針について確認しております。